

## 令和6年度に行う主な施策と予算

### 【一般会計】

小中一貫校施設整備事業	12億9千322万円
西地区の小中一貫校施設整備工事を行います。	
基幹系システム標準化対応事業	9千680万円
標準化法により義務付けられた基幹系システムの標準化に向けて、標準システムを導入するための対応作業を行います。	
切畑分団消防ポンプ車更新事業	2千587万円
切畑分団消防ポンプ車の更新を行います。	
シートス改修事業	820万円
シートス消防設備の改修工事を行います。	
高校生通学費補助事業	810万円
本町在住で高校に通学する生徒を持つ保護者に対し通学費用の一部補助を行います。	
指定沿道賑わい創出支援事業	600万円
指定路線の沿道区域内の開発行為および建築行為の基準緩和により、その沿道区域内で新たに店舗等を開業・出店する事業者等に費用の一部を支援し、周辺地域の活性化を図ります。	
移住就職応援事業	360万円
移住促進と民間企業等の人材不足を解消することを目的に、大阪府外から移住された方を対象に移住応援金を支給します。また、併せて新たに正規就労等を伴う移住をされた方へは、追加の支援金を支給します。	
防災備蓄品緊急整備事業	200万円
巨大地震発生時等、災害発生時の避難所生活者数を想定した備蓄品の整備を行います。	
ことばの力向上推進事業	170万円
英語教育の更なる充実を図るため、ウェブアプリを利用した英語学習等を行います。	

### 【特別会計】

認知症伴走型相談支援拠点整備事業	152万円
認知症の方や家族等の支援のため、伴走型の相談拠点の整備を行います。	
独居高齢者等見守り事業	116万円
ひとり暮らし高齢者等を対象とした緊急通報装置貸与事業等を改編し、新たな見守り体制の構築を図ります。	

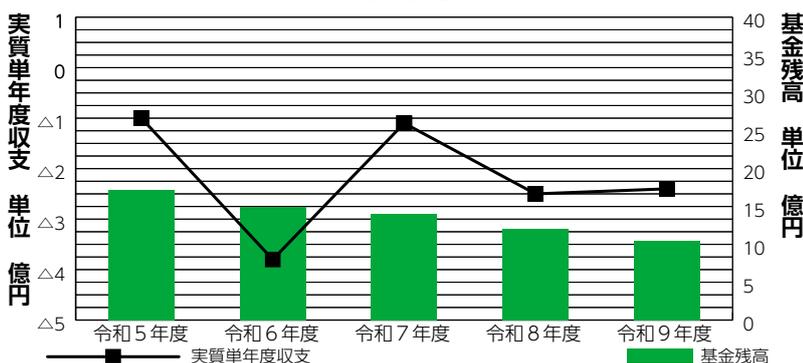
## 豊能町の財政推計（令和6年3月現在）

令和6年3月現在における豊能町の財政推計（令和5年度～9年度）を作成しました。下のグラフで、折れ線グラフ（数値は左軸）は実質単年度収支※1の額を、棒グラフ（数値は右軸）は基金残高※2を示しています。

この推計は、「決算が赤字」にならないよう実質収支を±0にするため、基金を取り崩す想定で作成しています。結果として、実質単年度収支の額がマイナス（グラフでは△印）となっており、各年度において基金を取り崩す状況を示しています。（グラフ参照 例えば令和7年度は、約1億円の取り崩しが必要）

このように、本町における今後の財政運営は、基金の取り崩しに頼らざるを得ない状況です。持続可能なまちづくりのために義務教育学校の整備や、老朽化した公共施設の再編を行い、経常経費の削減を図り、健全な財政運営を行っていく必要があります。

実質単年度収支と基金残高



※1 実質単年度収支

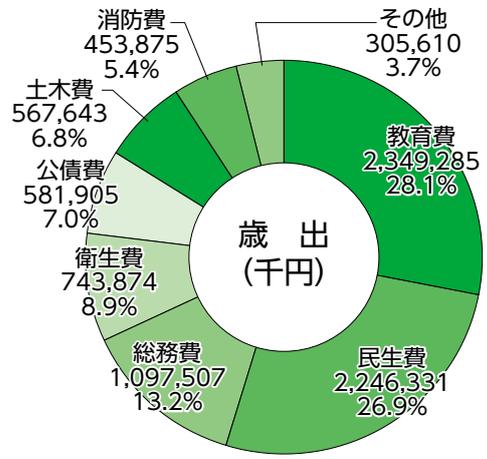
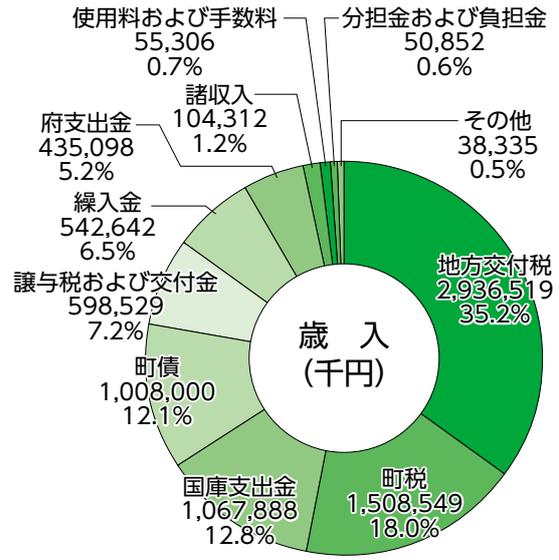
前年度からの繰越金を除いた、当該年度だけの歳入・歳出を差し引きした額（単年度収支）から、基金の積立や取崩しなど、実質的な黒字・赤字要素を控除した額です。

※2 基金残高

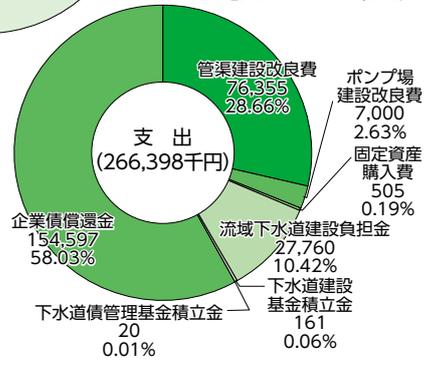
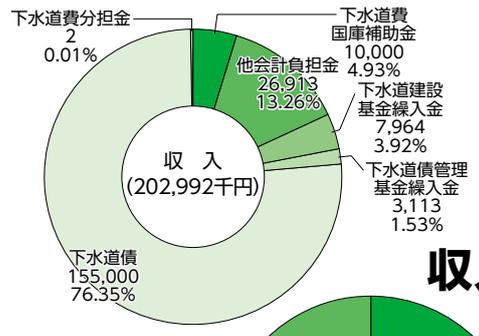
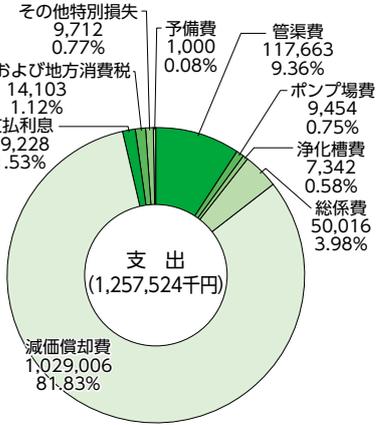
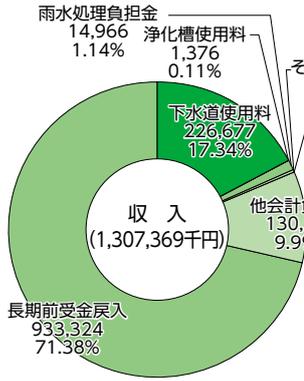
基金とは、町の貯金にあたるものです。グラフの基金残高は、一般会計における現金ベースによる金額です。

# 令和6年度一般会計当初予算

# 83億4,603万円



# 令和6年度下水道事業会計当初予算



## 資本的収入・支出

## 収益的収入・支出

各グラフにおける%の値は、合計を100%に合わせるため、四捨五入の値と異なる場合があります。

## 当初予算の総額

(単位:千円/%)

会計名	令和6年度 (ア)	令和5年度 (イ)※1	増減額 (ア)-(イ)=(ウ)	対前年度比 (ウ)/(イ)%
一般会計	8,346,030	6,560,000	1,786,030	27.2
特別会計				
国民健康保険事業勘定	2,531,636	2,679,360	△ 147,724	△ 5.5
国民健康保険診療所施設勘定	94,042	88,307	5,735	6.5
後期高齢者医療	732,871	647,940	84,931	13.1
介護保険事業勘定	2,500,824	2,562,931	△ 62,107	△ 2.4
下水道事業※2	-	502,792	皆減	皆減
小計	5,859,373	6,481,330	△ 621,957	△ 9.6
下水道事業会計※2	1,523,922	-	皆増	皆増
合計	15,729,325	13,041,330	2,687,995	20.6

※1 令和5年3月に町長選挙が行われたため、経常的経費など当初予算に計上する必要のある経費を基本とした骨格予算となっています  
 ※2 下水道事業特別会計は令和6年度より公営企業会計となり、予算の編成方法が変わりました